

農 研 速 報

平成 30 年 10 月 4 日発行
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
TEL: 0297-62-0206 FAX: 0297-64-0667

大豆の生育状況(9 月 25 日現在, 龍ヶ崎市)

地 域 名	生育ステージ		生育(作柄・品質)概況	備考
	本 年	平年対比		
茨 城 県 (龍ヶ崎市)	タチナガハ 子実肥大期	1 日早い	<p>龍ヶ崎市における 8 月第 5 半旬～9 月第 6 半旬の気象および大豆の生育概況は, 下記のとおりである。</p> <p>【気象】 気 温: 平均気温は平年より 0.8℃高く推移した(図 1)。 降 水 量: 平年比 137%と多く推移した(図 2)。 日照時間: 平年比 102%と平年並に推移した(図 3)。</p> <p>【生育】 <u>タチナガハ</u>: 分枝数は平年より少なかったが, 主茎長, 主茎節数は平年並, 茎の太さは平年より太かったため, 地上部生体重は平年並となった(表 1)。しかし, 一株莢数と一株莢重は, 着莢後の莢伸長と子実肥大のバラツキが大きいいため平年を下回った(表 1)。</p> <p><u>里のほほえみ</u>: 主茎長は平年より長く, 主茎節数, 分枝数は平年並, 茎の太さは平年より太かったため, 地上部生体重は平年よりかなり重くなった(表 1)。一株莢数と一株莢重は, 子実肥大が良好であったため, 平年並となった(表 1)。</p> <p><u>納豆小粒</u>: 分枝数は平年より少なかったが, 主茎長は平年よりやや長く, 主茎節数は平年並, 茎の太さは平年より太かったため, 地上部生体重は平年より重くなった(表 1)。一株莢数と一株莢重は, 子実肥大が良好であったため, 平年を上回った(表 1)。</p> <p>写真 1 に 9 月 25 日時点の所内大豆の生育状況を示した。</p> <p>【注釈】 1) 対平年遅速は開花期の本年値と平年値の差による。</p>	<p>●9 月 30 日に襲来した台風 24 号の影響により, ほ場が灌水した。</p> <p>●病害虫防除をこれまでに 4 回実施したが, 葉焼病の発生が多い。</p> <p>・英害虫防除: 8/2,8/17,8/23 9/11</p> <p>・紫斑病防除 8/17,8/23</p> <p>・葉焼病防除: 8/2,9/11</p> <p>○病害虫の発生予察は, 病害虫防除所のホームページを参照する。 (http://www.pref.ibaraki.jp/nouri/byobo/)</p> <p>○適期収穫に努める。</p> <p>【コンバイン収穫の目安】</p> <p>・子実水分 18%以下 爪を立てると少し跡が残る</p> <p>・茎水分 50%以下 茎が手でポキッと折れる</p>
	里のほほえみ 子実肥大期	2 日早い		
	納豆小粒 子実肥大期	1 日早い		

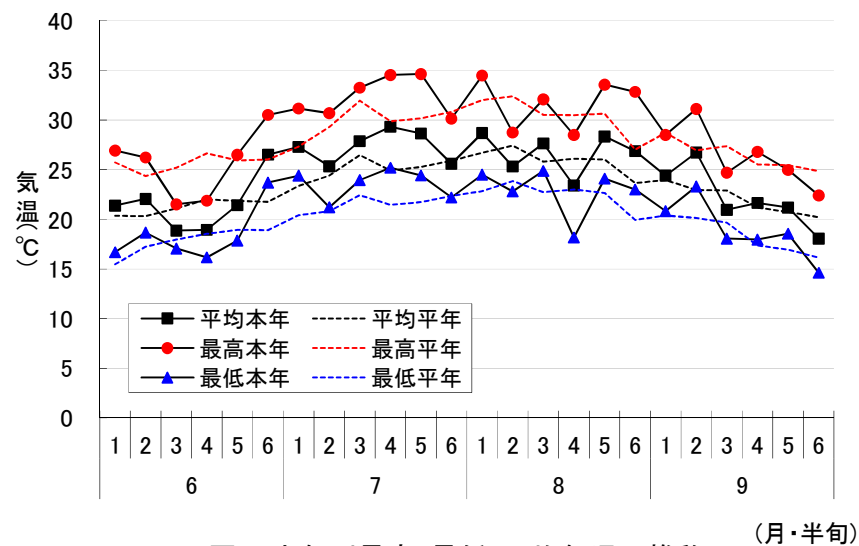


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移

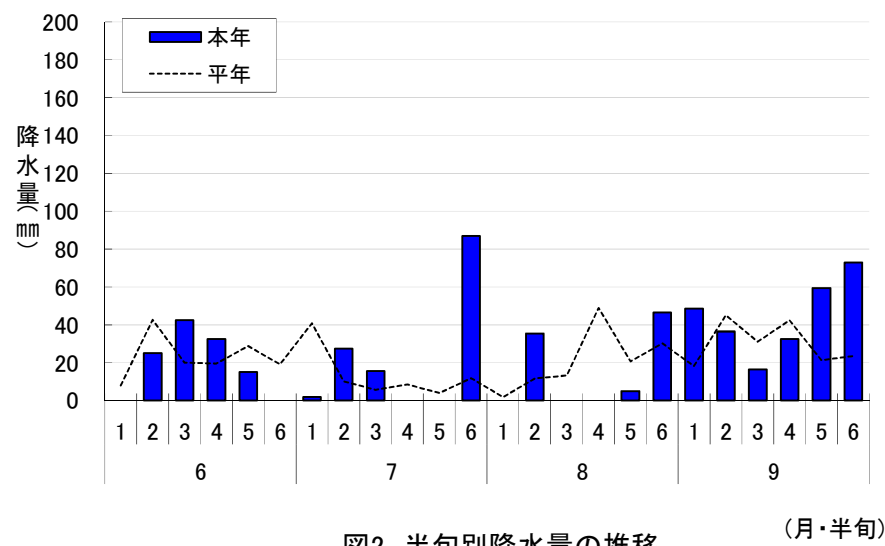


図2 半旬別降水量の推移

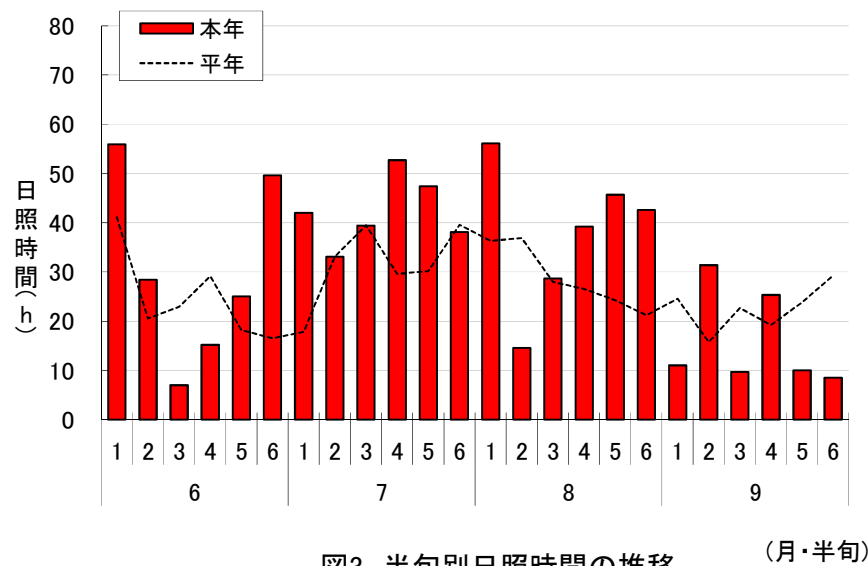


図3 半旬別日照時間の推移

表 1 輪換畑における大豆の生育（龍ヶ崎市，水田利用研究室）

品 種	開花期			主茎長			主茎節数			分枝数			茎の太さ		
	本年 (月日)	前年値 (月日)	平年値 (月日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	7.30	7.31	7.31	58.0	98	95	14.7	103	103	4.0	100	86	12.5	112	113
里のほほえみ	7.30	7.31	8.01	67.0	108	110	14.9	100	102	4.3	144	105	14.6	129	118
納豆小粒	8.06	8.08	8.07	90.3	93	107	17.4	93	97	6.6	81	80	12.5	114	112

品 種	地上部生体重			一株莢数			一株莢重		
	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (莢/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	304.1	95	100	59.7	97	85	80.0	59	71
里のほほえみ	349.0	127	127	80.2	143	105	96.0	77	99
納豆小粒	375.1	112	116	231.2	112	112	111.6	99	113

【耕種概要】

- 1) 圃場来歴：転換1年目（前作麦）
- 2) 播種：6月18日播種，11.1株/㎡（畦間60cm，株間15cm）1本立て
- 3) 基肥：N－P₂O₅－K₂O＝0.3-1.2-1.2kg/a
- 4) 中耕・培土：7月11日（1回目），7月18日（2回目）

【注釈】

- 1) 生育調査は9月25日に実施
- 2) 茎の太さは子葉節と初生葉節の中間で最も太い部分を測定
- 3) 地上部生体重は子葉節で切断した地上部の重さ

【平年値】

- 1) 「タチナガハ」と「納豆小粒」は平成25年～平成29年産の5ヶ年の平均値
- 2) 「里のほほえみ」は平成27年～平成29年産の3ヶ年の平均値

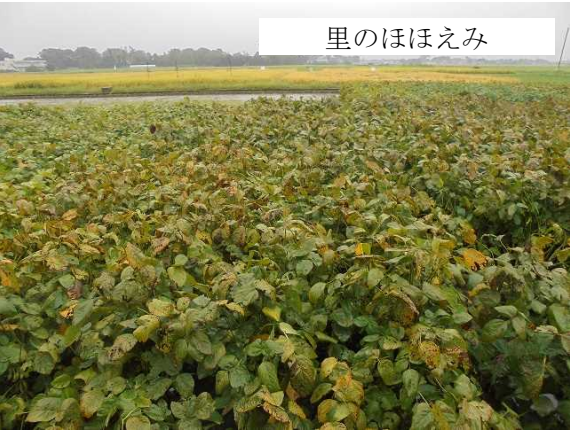


写真 1 所内大豆の生育状況（9月25日撮影，左からタチナガハ，里のほほえみ，納豆小粒）